入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）【総合型選抜(自己推薦型選抜)】

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の人間・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来および可能性を探求する意欲のある人

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

入試で課されている、以下のような教科を中心とした幅広い基礎学力

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

3. 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）では、大学入学共通テスト及び講義型試験の総合得点に基づいて、人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力、地域社会と世界の人間・文化・社会への関心、現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得への意欲、大学で自分の将来および可能性を探求する意欲について、総合的に評価します。

【人文学科】

教育目標

地域および世界の多元的な文化、歴史、環境への深い造詣に基づき、広い視野に立って、地域社会と国際社会の課題を実践的に解決できる人材、人間の心と行動への深い造詣に基づき、心理的支援によって地域に貢献できる人材、心理学の知見を活用し産業・行政分野で貢献できる人材の養成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境や人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や論理的思考力、批判的分析力を備えている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

3. 入学者選抜の基本方針

総合型選抜(自己推薦型選抜)においては、地域および世界の諸文化に強い関心を持ち、柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験の成績と自己推薦書の評価を総合して選抜します。

〈多元地域文化コース〉

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1. 求める人材像

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や論理的思考力、批判的分析力を備えている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 数理的処理の基礎を学んでいる人

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

3. 入学者選抜の基本方針

総合型選抜(自己推薦型選抜)においては、地域および世界の諸文化に強い関心を持ち、柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えているかという点を重視し、大学

入学共通テスト，講義型試験の成績と自己推薦書の評価を総合して選抜します。